応 募 者	岡田在住田中様
応募内容区分	水切りアイデア
アイデア	 果物や野菜の皮は、ザルに重ならないように並べ、2~3日天日干ししてから捨てる。 特にスイカの皮は、水分が多いため驚くほど小さくカリカリになる。 ミカンは、皮ごと食べられますが、食べられない場合、天日干ししてネットに入れ、お風呂に入れればお肌すべすべ!風邪予防にも。 捨てる時は、また乾かしてから、我家では天日干ししてから生ごみ処理機で処分する。
ねらい	水分の多い果物や野菜を天日干しすることにより、水分を蒸発させ、軽量化できる。

応 募 者	目吹在住瀬谷様
応募内容区分	水切りアイデア
アイデア	1. ごみ袋の下の部分に水出し穴を開けた袋を配布する。
ねらい	水抜き

応 募 者	山 崎 在住 井出 様
応募内容区分	水切りアイデア
アイデア	1. 生ごみで水分が出るのは茶殻、ラーメンの残り汁ぐらいなので、野菜や果物を切るときはシンクのすみの水切り袋に入れないで、別途、果物パックなどに切りくずを入れるようにしている。その方が水分を含む量が格段に減ると思う。ちなみに我が家では生ごみは庭に埋めるようにしている。
ねらい	

応 募 者	山 崎 在住 吉岡 様
応募内容区分	水切りアイデア
アイデア	1. 新聞折り込みチラシを四つ折りして紙袋を作り、食事の残飯等を入れ水分を切る。
ねらい	日頃折り込みチラシを四つ折りにして紙袋を作り何日でも使用できるようにしておく。紙袋を折ることで指先の運動にもなり、ボケ防止になる。

応 募 者	山 崎 在住 吉岡 様
応募内容区分	水切りアイデア
アイデア	1. 資源回収等に出せない紙をシュレッダーして可燃ごみの底に入れる。
ねらい	シュレッダーした紙に水分を吸収させる。

応 募 者	春日町 在住 鍋倉 様
応募内容区分	水切りアイデア
アイデア	 1. 三角コーナーを流しの中に置かない。野菜の水分によりビシャビシャになる。置きたいなら調理台の上へ置く。 2. 野菜くずを捨てる時は、新聞紙等に包んでからポリ袋へ。これだけでも水は、随分少なくなると思う。直接袋に入れると夏の暑さでドロドロになる。 3. 私は土に埋めるか、ベランダで干してごみ袋に入れる。ミカン類の皮はカラカラ、野菜も干す。以前から、少しでも水分を少なくしてからと努力。忙しい主婦はわざわざ干すこと等無理ですから必要以上の水をつけないことでいいと思う。
ねらい	

応 募 者	中野台 在住 長谷川 様
応募内容区分	水切りアイデア
アイデア	 不織布の三角コーナー用ゴミ袋で、夕食後、水気をギュッと絞って捨てる。 絞った生ごみを古新聞2枚を拡げ、生ごみを置き、破れないようにくるみ捨てる。
ねらい	経済的で臭いがいくらかでも緩和される。

応 募 者	岩名二丁目 在住 上田 様
応募内容区分	水切りアイデア
アイデア	1. 広告紙に生ゴミ(キャベツ、レタス、白菜、魚の残りの皮、ネギ、根の部分等)をきっちり包み、ビニール袋に入れて出来るだけ空気を抜いて、冷蔵庫の奥に入れる。決めた場所にシートを敷き乾燥させ、庭にまいてしまう。これからは燃やすのではなく、冷凍等にして粉々にならないか考えてます。
ねらい	時間がかかるが、臭いがなく清潔である。

応 募 者	下三ケ尾 在住 秋葉 様
応募内容区分	水切りアイデア
アイデア	1. 水切り袋(紙製)を利用2. 生ごみ乾燥機を各戸が設置する事が良いと思うが、価格が高く、又、電気代も非常にかかり普及していないのが実情である。簡単に台所に置ける「生ごみ用脱水機」を安価で開発する。
ねらい	脱水機の効果試算 1回の生ごみの水分を0.18 次、年間の生ごみ回収回数を約50回、野田市世帯数約65,000軒の40%が導入したと仮定して・・・年間:1回0.18 次×50回×65,000軒×40%=234,000 次の水分の削減効果が期待出来る。

応 募 者	山 崎 在住 佐伯 様
応募内容区分	水切りアイデア
アイデア	 鮮魚等さばいた時に出る内臓等のごみは、新聞紙に包み、その日のうちにビニール袋に入れ、密封、ごみ出しの日まで冷凍庫に入れておく。 その時は、ゴミと云うことを分かりやすく記入しておくこと。 店で調理してもらうのが一番良い方法であるが、古新聞紙を大いに利用すること。
ねらい	生ゴミ用のバケツの底には古新聞を敷いておく。ゴミとフタの間にも2枚ほどかぶせておく。 消臭効果は抜群です。水切りの減量にも役立つ。

応 募 者	堤 台 在住 鈴木 様
応募内容区分	水切りアイデア
アイデア	1. 一日分の発生した生ゴミを、翌日の日常生活が始まるまで放置し、可燃ゴミとして破棄する習慣にする。これを各家庭で、全市の運動としてPRする。 2. 欠点として、流し台のコーナーに生ゴミを放置しておくことが許容されるかどうか。
ねらい	1. 各家庭で生ゴミの水分量を計量することで生ゴミ中の水分量がいかに大きいか認識し、マイナス30%の減量が自分の課題として定着する。2. 補助燃料が大幅に減る。3. この熱で新清掃工場から温泉のサービス提供

応 募 者	堤 台 在住 鈴木 様
応募内容区分	水切り
アイデア	1.目的:生ゴミ内の水分を減量する方法 2.方法: ①三角コーナー等の生ゴミ回収容器に生ゴミを入れ、適量溜めると可燃ゴミ袋に入れ仮保管をしている。仮保管前の処理として、重量を掛けて水分を除去する。 ②重しとして利用するのは2Lのペットボトルに水2Lを入れ栓をし、2kgの重しとして利用。荷重を掛ける時間は各家庭で決めればよい。 ③この方法を市民に提供し、運動として広める。 3.評価:時間とともに効果が減少するのでデータから各自決める。 ※安易に取り組め、運動として(水分を減らす)有効。
ねらい	下記イラストを参照 満地にはなる。 本は、一般にはなる。 本は、一般にはなる。 本は、一般にはなる。 本は、一般にはなる。 本は、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般に

応 募 者	木間ケ瀬の在住の小野塚の様
応募内容区分	水切りアイデア
アイデア	 野菜の切れ端や生ゴミを水道の流し口に直接入れず、新聞紙の広告用紙で折ったゴミ袋入れに入れる。水を沢山含んでいる物はあらかじめ絞って入れる。⇒余計な水を使わなくて済む。 最後に紙袋ともどもねじって可燃ゴミ出しにする。 油の調理後は、古着を切って調理器具や皿を拭き取ってから重曹、酢を使って洗い流すと界面活性剤を使う事なく、経済的、その上、水が汚れなくきれいになり、次世代に引き継がれる。
ねらい	 生ゴミの水分を減らす工夫→清掃工場での焼却効率アップ 水のよごれ防止→自然界保護

応 募 者	木野崎 在住 青山 様
応募内容区分	水切りアイデア
アイデア	野菜クズの多さに気づき、野菜クズを天日で干し始めた。不要のザルに、大きめの野菜クズを入れ、天日で2~3日干す。驚くほど小さく、軽くなる。ほとんどの野菜クズは、鳥や虫に食べられないが、果物は、みかんの皮以外は鳥や虫が食べに来るので不向です。以上の要領で天気の良い日に干す。
ねらい	一人では、ほんの少しの減量ですが、多くの家庭で実行されると効果は見えると思う。 簡単なので誰でも出来ると思う。

応 募 者	山 崎 在住 石川 様
応募内容区分	水切りアイデア
アイデア	防水加工の紙パックの四角の下段に水切り穴を2段空ける。
ねらい	 防水加工の紙パックを利用。2日程度利用できる物を使用 NHK のテレビで放映していた。 市役所で購入して、配布して頂ければ、生ごみ減量に寄与するのではないか。

応 募 者	関宿台町 在住 中村 様
応募内容区 分	水切りアイデア
アイデア	1. ポリバケツを二つ使う。 2. 中に入れるバケツ・・・横と底に穴をあける。小さな生ゴミを落とさないために底に合わせて、網を丸く切って底に敷く。中バケツにあける穴の大きさは、直径5mm位の穴で充分 3. 外側のバケツ・・・外バケツの底に合わせて約5~10cm位の角材を十字に、または2本底において中バケツを上に載せる。それで水は切れると思います。約90%は切れる。中に入れるバケツの穴の数は適当で、中に入れるバケツの取っ手は出し入れるのに付けたままにする。 中に入れるバケッの穴の数は適当で、中に入れるバケツの取っ手は出し入れるのに付けたままにする。 中に入れるバケッの穴の数は適当で、中に入れるバケツの取っ手は出し入れるのに付けたままにする。
ねらい	

応 募 者	三ツ堀 在住 郡司 様
応募内容区分	水切りアイデア
アイデア	 葉もの(キャベツ等)→新聞紙等の上にのせて、約3日~7日ぐらい天日干しする。 皮がついているもの(ダイコン・ジャガイモ等)→新聞紙等の上に乗せて、5日~7日ぐらい天日干しする。 その他、特に水分が多いもの→板の上に(又はプラスチック容器)さらに新聞紙等の上に乗せて、天日干しをして、乾き具合を見ながら出す。
ねらい	干すことによって、量的に3割程度少なくなる。及び重さも軽くなる。 実践することにより、臭気も少なくなる。週2回ごみを出していたものが、週1回になりました。